

2016年度 教文研中学社会

「解放令」と「水平社」をつなぐ 授業をつくろう！



制戒の 聖旨二百餘名に
て物々しき聖戒を以て世に懸
等議長若田綱訓著其後聖旨を懸
出動して大に捕縛する所あり、延難
が途づく共に縣下及縣外各地か
り水平社同人の集結するもの頗る
多し三千名に達した
斯くて定期となるや朝野に先立
も高議を聞き各地方より出席

會する者三千餘名
第一回全九州水平社大會

の代議員の資格審査を行ひ果つて
花山清氏副議長中島鎮次郎氏議
事進行部長田淵大雄の三氏を推
選大々著席した
議長の演説に移り休憩の後午後
十一時四十分大會に入つた
司會者若田氏演説の辭を述べ
若田氏の演説の後若田氏の
氏は若田氏の演説あり決議文
の朗讀があつて午後九時二十分閉
會に閉會し演説會に移り午後五時
無事終了した(新聞記事)

○日時：6月10日（金）
18：30～

○場所：市教組東部事務所 1F

○報告者：箱崎中学校 古賀朗

部落史近代の授業づくり中でも、「解放令」から「水平社」
成立に至るまでの授業をどう作っていくかに取り組んでいます。
「解放令」後も続く厳しい差別の現実の中、胸を張って
人の世に熱と光を求める宣言にどうして至ったのか。抑圧や
差別に抗い、社会を変革してきた先人に学び、現代の社会を
どうとらえるかを考える授業を一緒につくってみませんか。